



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週 報

2025～2026年度 RI会長 フランチェスコ・アレツツォ
RIテーマ UNITE FOR GOOD

クラブテーマ「”笑顔”のために手を取りあおう」

会長 服部光弥 幹事 小島 真

第1633回 例会 2026.3. 27(金)晴

司会: 杉山寿美子君

ロータリーソング「それでこそロータリー」 指揮: 高橋大輔君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 服部光弥君

前回の第1632回例会より1週間空いての例会となりますが皆様、いかがお過ごしでしょうか。前回の例会にて私が愛読している「絵本:ぼくがラーメン食べているとき」をご紹介させていただきましたが、皆様いかがだったでしょうか。世界では今まさしく戦いが起きています。そして私たちが支援しているカンボジアの子ども達は今この時、何をしているのでしょうか…。遠く思いを巡らしてみてもはいかがでしょうか。先週の日曜日(3月15日)にはカンボジアの内田君率いるレクサー君を代表とする子供たち3名がここ三島にお越しになってクラブメンバー総勢でお出迎え、おもてなしをしました。その報告は後程、担当委員長よりご報告がありますので楽しみにしてください。非常に印象的だった言葉があります。「私たちと合流したときの面持ちは凄く疲れているように見え、少し心配しましたが、時間を経過するとに笑顔が溢れ、一緒にハイタッチするようになりましたよ!」と新会員の菅野君がニコニコした笑顔で私に報告してくれたことが大変印象的でした。

さて、本日は本来のプログラム「クラブ協議会を改めクラブフォーラム」例会とさせていただきます。昨年の今この時、高村委員長と1年間のプログラムを計画していた時に必要と感じてのプログラムでした。短い時間ではございますが、より多くの意見がテーブルで話し合われ、テーブル毎に取り纏めていただきたいと思います。

本日のフォーラム例会が次年度小島年度の推進力となって「持続可能なインパクトを生み出す」起爆剤となることを祈念して、会長挨拶に代えさせていただきます。

笑顔のために手をとりあおう!



出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	33/41	80.49%	35/41	85.37%
今回	27/40	67.50%	会員総数	43名

欠 席 者

あなたが見えなくて残念でした。

新井君、伊丹君、大庭君、大村君、岡君、加藤(貴)君、菅野君、佐野君、杉橋君、土屋君、矢岸君、山田君、渡邊君

(*出席免除会員の欠席者 片野君 中村君 山本君)

委嘱状



米山奨学カウンセラー 高橋麻子君

おめでとぅ

会員誕生日	4月7日	仲原実圭君
入会記念日	4月4日	成川尊裕君
	4月4日	道場睦也君



クラブフォーラム

クラブ行動計画推進委員会 米山晴敏君

クラブ行動計画推進委員会からの報告です。

前年度から『せせらぎ三島ロータリークラブ行動計画指針』を検討、協議をしてまいりました。昨年は外部講師を迎えて行動計画(5か年)の『考え方、作成の仕方、なぜ行動計画を作成しなければならないのか』の卓話を行いました。

クラブ内では2回のフォーラムを行い、推進委員会でも協議を重ね、先月2月16日には各テーブルごとに意見を出して頂きました。

これらを集約して『せせらぎ三島ロータリークラブ行動計画』が出来上がりました。

国際ロータリーの

【ビジョン】

『ロータリーの基本理念のもと、奉仕の精神をもって自らの職業を全うすると共に、地域社会における有意義な存在感のある奉仕と親睦を実現する』

【重点活動方針】

『インパクトをもたらす』

『参加者の基盤を広げる』

『参加者の積極的な関わりを促す』

『適応力を高める』

これらの基本理念を基にせせらぎ三島ロータリークラブの5か年計画が決まりました。

この5か年計画はその年度の理事会が色付け、肉付けをしてクラブ運営の継続性を維持することが目的です。

同時に5か年計画は全会員が同じ方向を向く指針です。

せせらぎ三島の5か年計画

【重点活動方針】

『インパクトをもたらす』

子供食堂への支援・・・カンボジアの水と衛生事業の実施・・・地域の寺子屋を目指す(相談できる団体)・・・インパクトをもたらす広報の立案と実施

『参加者の基盤を広げる』

地域の青少年(高、大学生)、JC、商工会等他団体との意見交換会そして協働活動の実施・・・会員家族への奉仕活動参加の働きかけと親睦活動の充実・・・クラブ内の各種同好会設立と活動の活発化・・・クラブでの活動を充実させて会員の満足度を高める

『参加者の積極的な関わりを促す』

クラブの活発な活動を持続的に出来る体制強化・・・クラブ活動や地域活動への積極的な参加をする・・・各委員会は全委員で事業の事前協議を行い委員全員が全体把握をし定期的に予算協議も行う・・・次年度の早期事業については、4月5月の適時に次年度委員会を開催し計画、予算の立案を行う・・・会員満足度アンケートを実施しアンケート結果を反映させる・・・RI及びクラブ活動方針に沿った内規、細則の規定審議会を適時に実施する・・・クラブ内、第1グループ、2620地区の情報の見える化の推進をする・・・ロータリアンだからこそ出来る活動の立案、実施及びイベントへの参加、地区補助金やグローバル補助金、IM、地区大会、グループ合同奉仕事業、地区研修協議会、ポリオ、各種研修会、米山奨学生事業、周年記念事業

『適応力を高める』

定期的なフォーラム(検討会)を適時、又必要と思われる時に開催して会員の理解を深める・・・クラブ研修会の実施(新会員研修会、リーダーシップ研修会・会員増強研修会など)以上、理事会での審議を上程いたします。



スマイルボックス

服部光弥君:各テーブル会にお声がけいただきありがとうございます。色々な意見や考え方に圧倒されます。道場さんからテーブル会案内状を頂いたのにはびっくりしました。

原国太郎君:代ちゃんさよなら例会に参加できず残念でした。昨日三島西RCの例会にメーキャップで出させてもらったら、会長あいさつで「せせらぎの2人はよく勉強していつて下さい」、閉会でも「よく勉強しましたか」といじられました。でもせせらぎ設立時のスポンサーRCが三島西RCだと知りました。

加藤正幸君:中東情勢に伴う案内 石油より作られる製品について安定供給が難しくなってきました。あまり買い急ぎしないようにしましょう。

小林勝君:先週3月21日にBテーブル会しました。大変有意義な話ができました。よかったです。Bテーブル会にスマイルします。会長・幹事おつかれのところ、本当にありがとうございました。感謝します。